

大桑 第254号 1月号 まさたか



栄区から横浜を変える！

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅で配っています！

栄区から、しがらみのない市政(政治)を実現します！

市議員6期目
よろしくお祈りします！

市議員としての約束

- 1、選挙の前も選挙の後も駅前に立ち続け新聞(広報)を配り続けます。
- 2、大桑まさたかの政務活動費を公開し続けます。
- 3、私たち市民が市政(政治)に参加する流れをつくります。
- 4、子や孫のために持続可能な横浜(社会)をつくります。

横浜市の水道について

先日もお伝えした横浜市の水道システムについてですが、先日開催された水道委員会において、令和22年度を目途に小雀浄水場(配水池は残す)を廃止することが報告されましたので、ここでお知らせします。

小雀浄水場を廃止する理由ですが、施設の老朽化が進み更新する必要性が出てきましたが、施設を更新するとなると多額の費用がかかることやエネルギー消費が大きいことなどからです。また小雀浄水場を廃止しても神奈川県内広域水道企業団などとの調整(広域連携)により、施設を更新するよりも費用を抑えられ、給水自体も安定してできることになっています。

最後になりますが、令和22年度も目途にとありますのは、令和22年度までに神奈川県内広域水道企業団の浄水場の増強などをしていくためです。

大桑新聞

プロフィール

大桑正貴(おおくわまさたか)

第254号(1月号)

連絡先

横浜市議員 大桑正貴(市政報告書)

〒247-0006 神奈川県横浜市栄区笠間2-20-7-102

TEL : 045-892-5187

FAX : 045-884-4917

H P : <http://m-okuwa.net/>

E-mail : m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp

昭和48年(1973年)7月4日生まれ横浜育ち 血液型A型
横浜市立小山台小学校入学
大分県立大分舞鶴高校入学(1年次冬、転勤で横浜へ戻る)
神奈川県立大岡高校卒業/神奈川大学法学部法律学科卒業
平成14年(2002年)12月 アシスト株式会社退職
平成15年(2003年)4月 横浜市議員 初当選
平成19年(2007年)4月 横浜市議員 2期目当選
平成21年(2009年)9月 明治大学 専門職大学院修了
平成23年(2011年)4月 横浜市議員 3期目当選
平成27年(2015年)4月 横浜市議員 4期目当選
平成31年(2019年)4月 横浜市議員 5期目当選
令和 5年(2023年)4月 横浜市議員 6期目当選

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅、いずれかの駅で配布しております。

11月の収支報告(収入は政務活動費55万円/毎月)

令和5年度11月現在の政務活動費累計残高は**一28,334円**です。

今月の支出の内訳

調査研究費	70,497円	資料作成費	0円
研修費	0円	資料購入費	3,500円
広報費	271,682円	人件費	0円
広聴費	0円	事務所費	213,509円
会議費	0円	事務費	21,962円

11月の支出合計は
581,150円です。

近況報告

令和6年第1回市会定例会ですが令和6年1月30日(火)から3月26日(火)の予定となっています。会期の変更などがあれば改めてお知らせします。またこの定例会(本会議や委員会)は令和6年度の横浜市の予算を確定させるための本会議や予算特別委員会が開催される予定となっています。

次に私の事務所についてですが、桂町から笠間に移動し、少しずつですが事務所に人がいる体制を取れるようにしております。しかし土日なども含め、1日中、事務所に人がいる体制をとることは難しいので、連絡をして頂いた時に不在の場合は、留守番電話へのメッセージ、またはFAXをお願いします。

最後に、私は栄区のことを中心に、横浜市で起きていることをお伝えしています。これは、私は「**知って頂くことが何よりも大切**」だと考えているからです。今後も、この考えをもとに大桑新聞を作成していきますので、よろしくお願いします。

横浜みどり税について

横浜みどり税は平成21年度に導入されたものであり、これまで2度延長をされてきました。その横浜みどり税ですが、これまで約1,000ヘクタールもの樹林地を保全したり、市民農園を310か所開設するなどしてきました。

このように横浜市の緑の減少を食い止めるためなどに使われてきた横浜みどり税ですが、5年毎に見直されており、今回の期間は令和6年3月末までとなっています。そこで市長より延長の提案があり、昨年末に開催された令和5年第4回市会定例会において市議会として附帯意見をふして(横浜みどり税の用途をしっかりと周知するなど)、令和11年3月末までの延長が決定しました。これは今後も民有樹林地を買取りるために安定した財源が必要になるためです。引き続きのご負担となりますが、ご理解頂けるようお願いいたします。

横浜市の局の再編について

横浜市から来年の4月以降、局を再編し、局名を変えたいと提案がありましたので、ここでお知らせします。今年度も文化観光局を再編し、にぎわいスポーツ文化局ができたばかりですが、来年度に向けて主に温暖化対策統括本部や環境創造局を再編し、新たに3つの局を作ろうとしています。

1つ目は、脱炭素とGREEN × EXPOを推進する局。2つ目はみどり施策の推進と環境を保全する局。3つ目は下水道の管理などや流域治水を推進する局となっています。他にも細かな再編があるようですので、新たな局名が分かりましたらお知らせしますので、よろしくお願いします。



大桑新聞ではみなさまとともに、
栄区について考えていきたいと思っております。

HP : <http://m-okuwa.net/>

E-mail : m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp